

富山とくすり Medicine in Toyama		配当学年	1～4年
		開講学期	前期・集中講座
		単位数	1
		単位区分	
担当教員	富山県立大学 教員	関連する 学習・教育目標	
授業の目標	くすりの歴史、製造、開発に関わる幅広い知識を習得し、くすりの働き（剤型、DDS、作用機序等）について理解を深める。		
学生の 到達目標	① くすりの歴史、製造、分析、開発を理解し、その概要を説明することができる。 ② くすりの働き（剤型、DDS、作用機序等）についてその概要を説明することができる。		
授業計画	① ガイダンス／くすりの歴史と現状／中島 ② 医薬品の設計や合成と構造活性相関／濱田 ③ 微生物や酵素とくすり／米田 ④ くすりのかたちと投与／福森 ⑤ ナノテクノロジーと薬物送達／村上 ⑥ 遺伝子とくすり／古澤 ⑦ くすりが効くしくみとバイオ医薬品／磯貝 ⑧ 免疫を調節する医薬品～抗体医薬品とT細胞療法～/長井		
キーワード	構造活性相関、酵素、微生物、製剤、薬物輸送、遺伝子、バイオ医薬品、オーダーメイド医療、遺伝子治療、極微量分析		
成績評価法	レポートによって評価する。		
成績評価 基準	レポート（100%）		
教科書・教材 参考書等			
関連科目・ 履修条件等			
履修上の 注意事項や 学習上の助言	講義日に資料を配付するので、授業後に復習し、理解の助けとすること。		
学生からの 質問への 対応方法			